



鹿ノ台自治会会員の皆様

あいさつで明るい街を鹿ノ台



平成 28 年 6 月 5 日
鹿ノ台自治連合会
会長 袴田 攻
書記 中宗 基裕

回 覧

平成 28 年 6 月 度 鹿ノ台自治連合会議録及び関連事項

去る 6 月 5 日 定例会議が行われましたので下記の通りご報告いたします。

【日時・場所・出席状況】

- ・日時・・・6 月 5 日（日）9 時 30 分～13 時 00 分
- ・場所・・・連合会事務所
- ・出席・・・役員 12 名

1. 【袴田連合会長挨拶】

・5 月 18 日から鹿ノ台全戸に後藤俊明氏が配布したと思われる書簡（調停調書）について、弁護士に確認したことを踏まえて下記コメントします。

調停調書の 1 頁、2 頁と 11 頁、最終頁のみが奈良簡易裁判所が作成したものです。表紙は今回後藤氏が作成し、3 頁から 10 頁は後藤氏が昨年調停申立時に裁判所に提出したもので、言い分を書いた申立書です。

従い、今回の後藤氏の調停調書の全戸配布は、平成 28 年 3 月 22 日に調停が終わった際の調停条項の精神に反するものです。また、特定の個人を名指し、不適切な表現があり、大変遺憾であると言わざるを得ません。既に成立した調停を重く受け止め、相互に信頼と円満な関係を築くよう努め、これ以上の言及を控えることとします。

・久保地区自治会の会長、副会長及び第 12 班（鹿ノ台北側隣接地）の班長と打ち合わせしました。自主防災会と子供の事業（納涼祭等）へ参加させて欲しいとの意向があり、関係部署で前向きに検討して行きます。

・資源ごみ回収による住民寄附金は全額ではありませんが、主としていきいきホール運営の費用等に充当していることについて再確認をお願いします。

・生駒市北地区自治連合会が募集している「地域カステップアップ事業補助金（1 事業 5 万円の補助金）」に関して、鹿ノ台各自治会で該当の事業が無ければ、今回はいきいきホールのキッズ&シニアルームの事業で応募申請したいと思えます。



・鹿ノ台自治連合会のホームページへの各自治会議事録掲載に関しては、引き続き各自治会から議事録の提出をよろしくお願いいたします。

・花壇の整備に関してご協力頂いた皆様にお礼を申し上げますと共に、今後とも鹿ノ台地区の花植えによる環境整備をよろしくお願いいたします。

・朝日新聞記者が「歩くなら」の取材に鹿ノ台を訪問。5回連載のうち鹿ノ台関連の1回と2回目の記事を本議事録に添付致しますので、読んで頂ければと思います。

2. 【井上地域活性担当】

・5月28日（土）鹿畑、美鹿の台自治会長、鹿ノ台地域活性担当リーダーと民生・児童委員との懇談会を行いました。これからお互いにどのように連携して行くかを考えるきっかけとなる有意義な会合でした。

・6月19日（日）14時～15時半 各自治会の地域活性担当リーダー連絡会を行います。欠席される場合は代理の方の出席をお願いいたします。

・認知症サポーターの追加講習が6月17日（金）13時～鹿の台交流スペース（鹿小の南隣長命荘横）にてあります（費用無料 回覧済）。多くの住民の方々の参加を期待致しますと共に、地域活性担当及び一般の評議員の方は出来るだけ参加頂ければと思います。

・就園前の乳幼児をお育てのご家庭にキッズ&シニアルームでのイベント等を直接にご案内するために、ご希望のご家庭が連絡先を登録出来るよう回覧致しますので、ご記入をお願いします。（直接いきいきホールに届けて頂いても受付けます）

3. 【久保田新事業推進担当】

・先日、奈良先端科学技術大学院大学で発生しました「遺伝子組換え植物の漏出事故」について、学識経験者、近隣自治会関係者10名で構成される生駒市学研高山地区環境保全対策委員会で確認したところ、安全上の問題はありませんとのことです。

・資源ごみに関して

資源ごみ個別回収ご協力者 様へ

平成28年5月度資源ごみ個別回収実績（生駒市補助金を含む）

	4月	5月	前月比増減	6月-5月累計
回収量	45,168Kg	39,534kg	-5,634 kg	459,997 kg
売却代金(寄付金)	261,760 円	236,550 円	-25,210 円	2,762,625 円
市補助金(予定額)	179,160 円	156,320 円	-22,840 円	1,821,180 円
収入総額(予定額)	440,920 円	392,870 円	-48,050 円	4,583,805 円

・5月度は、高水準であった4月度を下回ったものの、過去12ヶ月の月平均は上回った。



◎昨年6月に開始して以来、初年度1年間の資源物回収量は460トン、収入予定額は485万円に上る成果を上げることができました。改めて、ご支援、ご協力頂いております住民の皆様にご礼を申し上げます。上記収入総額から、子ども会・ボーイスカウト、佐保幼稚園のご協力先3団体にお支払い致します。

4. 【藤田納涼祭担当】

- ・6月19日（日）次回納涼祭実行委員会を行います。
- ・納涼祭当日及び前後の日程で各自治会の会長、副会長の予定を把握致したく、連絡をお願いします。
- ・各評議員の納涼祭での担当の割振りについて、6月の評議員会にて担当業務内容の説明と各評議員が何を担当するかを決定して頂きたい。
- ・鹿ノ台小学校、中学校、佐保短大付属生駒幼稚園に挨拶に伺いました。各学校、園共々非常に協力的に受け止めて頂きました。
- ・納涼祭でのAEDの確保をどうするかについて、いきいきホールに設置するかを含め検討して行きます。

5. 【尾家防災・防犯担当】

- ・5月22日（日）に行われた消防団入退団式（鹿ノ台も管轄範囲とする機動第4分団）へ参加してきました。
- ・自治会員にご協力して頂いている防犯運動用のチャレンジ絆のシートに関しては、生駒警察署から追加で取り寄せる予定です。
- ・7月13日（水）北コミュニティーセンターで北地区自治連合会防災会議が行われます。
- ・12月4日（日）に生駒市総合防災訓練があり、各自治会長は情報班として無線訓練に参加下さい。従い、同日予定の鹿ノ台自治連合役員会は午後1時からの開始です。

6. 【市河文化・情報担当】

- ・今年度役員名簿作成中です。各会長は自治会役員名簿の確認をお願いします。
- ・次回のよんにちサロンは6月26日（日）にあります。次回担当は西3丁目です。
- ・よんにちサロン関係備品のふれあいホールでの保管方法について生駒市と協議中です。
- ・子ども会からの要望もあり、子供向けの映画上映会を8月と12月に、自治連合会と子ども会の共催で実施する予定です。
- ・今年の音楽祭は2月19日（日）に行う予定ですが、その際、平成28年2月に使用した音響設備の評判が良かったので、本年度も利用したいと思います（設置費用5万円）。
→全員一致で承認



7. 【秦環境関連担当】

- ・6月5日（日）の一斉清掃が雨天中止で6月12日（日）へ順延となった件について、住民への連絡ありがとうございました。
- ・納涼祭で使用するゴミ袋に関して、必要枚数を取得するよう市へ申請しました。

8. 【立石体育担当】

- ・歩こう会に対する北地区自治連合会からの備品補助としての「タオル」について、本年度は何か別の商品を希望されるかご意見をお願いします。
- ・納涼祭の「こどもみこし」と「おとなみこし」の募集について回覧を致します。両方とも6月25日までに評議員までにお申し込み下さい。
- ・おとなみこしについては中学生にも参加して頂きたく、鹿ノ台中学校に声掛けしました。
- ・生駒市自治会対抗ソフトボール大会に関して募集要項が市役所から各自治会長宛てで送られてきます。各自治会において選手の選出をお願いします。

9. 【大上会計担当】

- ・納涼祭の電線の更新費用について各自治会からの振り込みを確認しました。ご協力ありがとうございました。
- ・連合会としての交通費規定を作成しました。いきいきホール委員会で作成した規定を準用しようと思います。
→全員一致で承認
(各自治会での運用に関しては各々の自治会におまかせします。)
- ・鹿ノ台の横断歩道や道路の表示が見にくくなっている箇所があります。連合として鹿ノ台全体をまとめて市や警察に要請を行っていきます

10. 【北野美化担当】

- ・先日行われた花植えについて、ご協力ありがとうございました。

11. 【岡本総務担当】

- ・子ども会活動における自治会保険の適用における要件について生駒市に確認します。
- ・地域と学校の連携を深めて行きたく、6月15日（水）1時半～中学生清掃活動（回覧済み）が行われます。是非住民の方々の参加をお願いします。
- ・防災倉庫の新設（東3丁目、南1丁目）について、自主防災会が取りまとめ、生駒市に対し補助金の交付（設置費用の50%）を申請します。



- ・熊本震災の義援金については、募金箱の設置をせず、北地区自治連合会研修費用を削減し、加盟の36自治会で、36万円寄付することになりました。結果鹿ノ台11各自治会から1万円ずつ合計11万円を熊本市に寄付致します。住民の皆様ありがとうございました。
- ・鹿ノ台の13公園等の維持管理業務の補助金2,528,000円が生駒市から支給されました。生駒市への報告が必要ですので関連書類、写真を保管しておいて下さい。
- ・掲示板の鍵が壊れている件に関しては生駒市では対応しないので、各自治会で修理して下さい
- ・東1丁目のバス停を北側に新設する案について、生駒市にその可能性につき確認して行きたいと思います。
- ・鹿ノ台にある東西南北の集会所が老朽化して来ています。改築するかリフォームするか含め、集会所積立金の残高を確認しながら、計画的に進めて行く必要があります。
- ・自治会会計について規定する法律がありません。総務省が発行しているコミュニティー団体運営の手引きが自治会会計の指針になると思われます。各会長は指針を理解して頂くと共に、自治会の会計担当にもお渡し頂くと共に、本指針を次年度へ引継いで下さい。
- ・本年は民生・児童委員の一斉改選の時期にあたります。現民生・児童委員の意向確認調査の結果を踏まえ、交代される自治会では新しい人の推薦をお願いします。尚、継続して頂ける意向の民生・児童委員の方でも、手続き的には一旦職を解かれることとなりますので、7月8日までに必要な手続きをお願いします。

次回自治連合会議は7月3日(日)9:30～ 於 新連合事務所です。
(いきいきホール内)

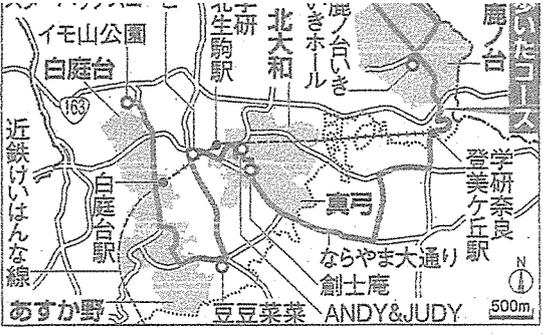
自治連合事務所 (いきいきホール内)

月・水・金

9:00～17:00

ニュータウン今はふるさと

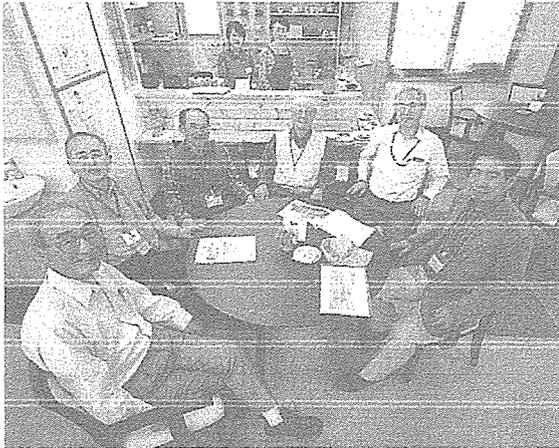
生駒は、坂とニュータウンの
だ。高度成長期以降、山林や
畑は造成されてならかな斜
となり、いま一戸建てを中心
とした家並みが広がる。
この街に赴任して2年半。今
は市北部の鹿ノ台、北大和、
写、あすか野、白庭台の住宅
をめぐることがした。紙面
すすめ場所を募ったとこ
ろ、鹿ノ台の山田勲さん(67)か
メールが届いた。近鉄けいは
な線終点の学研奈良東美ヶ丘
から、歩いて会いに行った。
駅と鹿ノ台の間は深い谷だ。



けいはんな線沿線編①

歩くなら

いったん下って国道163号を
過ぎると、今度は急な上り坂。
道はたに1984年に県知事が
揮毫した開港記念碑があった。
「この地は険峻な谷深い山岳
地帯であったが、今やなだらか
な南向の斜面丘陵地に造成され
た(略)……この大事業を永遠に
記念すべく碑を建立する」
駅から20分。120秒の広い
住宅地の中央に位置する待ち合
わせ場所の建物に着いた。自治
連合会が運営する「鹿ノ台いき
きホール」だ。入ってすぐ、
カフェのような雰囲気の流れサ
ロンに、山田さんと連合会の5
人が顔をそろえていた。



鹿ノ台いきいきホールの交流サロンには、自治連合会のメンバーが集まっていた。生駒市

「ここは鹿ノ台のキーステー
ションなんです」と会長の袴田
政さん(72)。昨秋にオープンし
たばかりで、「住民の意見を聴
き、みんなが満足できる建物に
した」と説明してくれた。
元は消防署の分署だった。別
の分署との統合に伴って地元で
活用することになった。「買い
物掃りに寄れる」「子育て仲間
が集まれる」「簡単な食事がで
きる」など六つの要望に沿って
リフォームした。「照明やテレ
ビ、サッシは地元の店に頼みま
した」と黒田勝行さん(72)。
運営費には資源ごみ回収の収
入を充て、交流サロンのスタッ
フは住民ボランティアが担う。
三宅久仁夫さん(72)は「楽しく
て、みんな輝いています」。

住民は7400人。このうち
65歳以上は38%。市平均(26
%)よりも高齢化が進む。街が
できた時に入居した働き盛り世
代も、年をとった。空き家も目
立ってきた。

そんな中、「ホールは世代交
流ができる施設です」。松本征
紀さん(74)は胸を張る。奥に幼
児と親、祖父母の3世代が集う
キッズ&シニアルームを設け
た。2階では催しも習い事もで
きる。中嶋力さん(80)は「この
地区に、若い世代に住んでもら
えれば」と期待する。

お薦めの場所 教えて下さい

県内の記者が県内各地を歩きます。今後、とり
上げてほしいおすすめ場所や人、見どころを教
えて下さい。〒630・8536 奈良市三条大路1の
9の17、朝日新聞奈良総局へ手紙かファクス
(0742・36・2332)、メール(nara@asahi.com)
でお寄せ下さい。

みなさんの語りは熱い。秋
田、東京、京都、大阪、そして
大和高田と、生まれは違うけ
ど、「いまは鹿ノ台があるな
ど」と口を揃えた。わが町を
愛する姿に、うらやましささえ
覚えた。
(筒井次郎)

歩くなら

住宅街の森 住民が再生

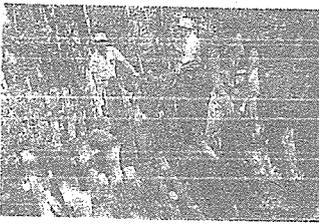
けいはんな線沿線編②

「見たいものがあつた」
生駒市鹿ノ台に住む山田勲さん(67)の業
内、住宅地の端にきた。斜面が緑地帯にな
っており、サクラやモミジの若い木が植え
られていた。

山田さんは住民グループ「ECCOKA委
員会」代表。同行の「箭野三三(70)、山
本保彦さん(74)もメンバーだ。ササを取り
除いたり、雑木林を間伐したりして、住民
が散策できる森に整えてきた。

以前はササなどが茂り、立ち入れなかつ
た。山田さん(67)は「ササを抜
けるなんてはじめてでした。山田さん(67)は
820本の植樹をし、ハナモミがあられる
「桃源郷」や梅の木が続く「梅回廊」も作
った。間伐などの活動は昨年延べ800
人が参加したという。山本さんは「ササを
抜くには草刈り機を貸した」。山田さん(67)は「ササを
抜くには草刈り機を貸した」。

環境学習にも活用され、地元の小学生
が園打ちや収穫を体験した。道路沿いに梅
の木があった。自身の改装で切り株のそば
なかつた住民の依頼
でここに梅の木を
植えた。山田さん(67)は「ササを
抜くには草刈り機を貸した」。



住民がササを抜く作業の様子。山田さん(67)は「ササを抜くには草刈り機を貸した」。(筒井次郎)